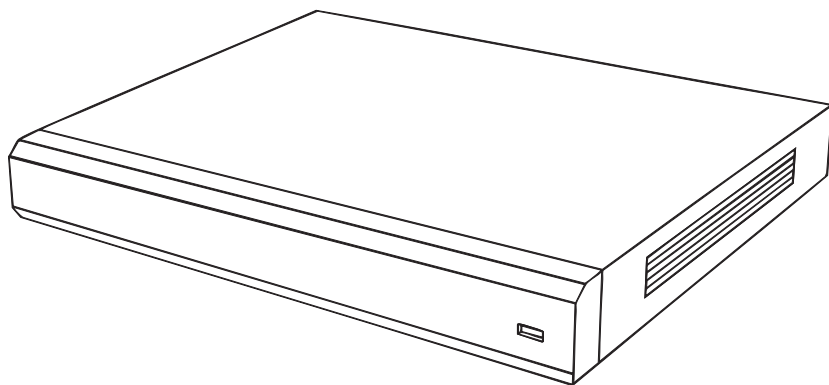


NVR の近くで映像をご確認後、カメラ取付を行います。
配線方法は、巻末_4 をご覧ください。

屋内専用

Dシリーズ NVR



Device Initialization の画面が表示されましたら、最初に一番上の
Region を「**Japan**」に変更し、[Next] をクリックします。

初期設定終了後、メインメニュー>カメラ>エンコードを
開いて各カメラのリフレッシュを行ってください。(巻末5参照)

Device Initialization

電源を入れると最初に下記の画面が表示されます。

順番に設定を行って下さい。

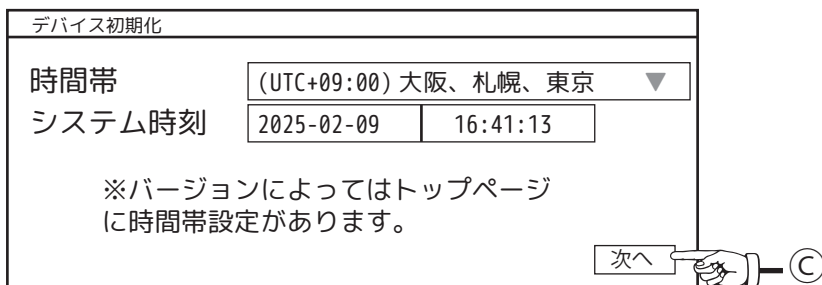
- ① 1行目の Region の「▽」をクリックして [Japan] を選択してください。



- ② 「Japan/ 日本語 /NTSC」に変更されます。[Next] をクリックして次へ進みます。

- ③ 時間帯、システム時刻の画面です。[次へ] をクリックして次へ進みます。

※ 夏時間はオフのままでご利用ください。



※初期化後でも右記の手順で編集できます。メインメニュー>システム>一般設定>日付時刻

デバイス初期化_1. パスワード入力

- ④ 枠を左クリックして、任意のパスワードを入力します。(ユーザー名はadminのままお進みください。)
※初期化後でも「アカウント>ユーザー>修正」を左クリックで編集できます。

デバイス初期化

1. パスワード入力 → 2. 解除パターン → 3. パスワード保護

ユーザー名	admin	④ パスワードは8～32文字にする必要があり、数字、大文字、小文字、特殊文字の2つ以上のカテゴリを含める必要があります。('';:&などの文字は含めることはできません)。
パスワード	D	
パスワード確認	E	⑦ 次へ
パスワードアシスト	F	
解除パターン	※解除パターンが不要の場合はオフにしてください。	
カメラサインパスワード	(G)入力しません	
☒ ローカルパスワードと同じ		

※④は、カメラ登録の際のパスワードです。未入力のままローカルパスワードと同じにチェックを入れた状態でお進みください。

- ⑤ ④パスワードで入力した同じパスワードを入力します。

- ⑥ パスワードを忘れないようにするためのヒントを入力します。(任意)

- ⑦ [次へ]をクリックします。

※パスワードの安全度を示しています。[赤：弱、黄：中、緑：強]



デバイス初期化_2. 解除パターン

- ⑧ デバイス初期化(解除パターン)の設定をします。 ※初期化後でも下記から編集できます。

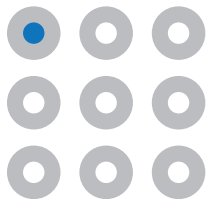
「アカウント>ユーザー>修正」→解除パターン を左クリックします。

一筆書きで4ポイント以上選択して作成します。1回目と2回目に違うパターンを入れた場合は、「ロック解除パターンが一致しません。もう一度設定して下さい。」とメッセージが表示されます。1回目からやり直してください。一致すると自動的に次の画面に変わります。

※不要の場合は[スキップ]で飛ばすことも可能です。

デバイス初期化

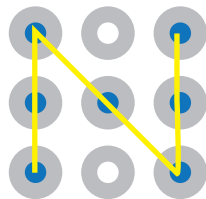
1. パスワード入力 → 2. 解除パターン → 3. パスワード保護



ロック解除パターンを入力して下さい



(パターン例：他にM・L・Z等)



もう一度パターンを入力して下さい

パスワードとパターンは忘れないようにご注意ください。

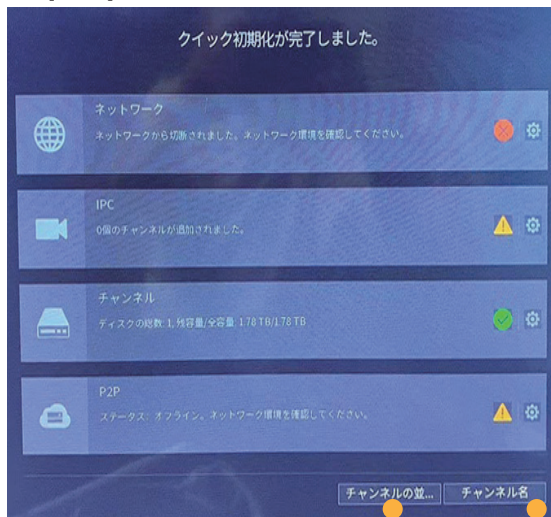
スタートアップウィザード

クイック初期化

システムは、ネットワーク設定やディスク管理などを自動的に実行します。また、同じ LAN 上にあるカメラをすばやく初期化して追加します。ライブ動画のページで待機してください。

開始

[開始] を選択すると下図の画面が表示されます。



⚙️を左クリックすると「TCP/IP」の画面が表示されます。

⚙️を左クリックすると「IPC」の画面が表示されます。

⚙️を左クリックすると「チャンネル」の画面が表示されます。

⚙️を左クリックすると「P2P」の画面が表示されます。

チャンネルの並べ替え

チャンネル名の変更

[終了] を選択すると
「製品をご購入頂き、誠にありがとうございます。」が表示されます。
[OK] をタップして終了します。

カスタム初期化

システムは、ネットワーク設定やディスク管理などを自動的に実行します。初期化後は、通常通りで利用いただけます。

開始

次ページの画面に移動します。
この画面には戻れません。

スタートアップウィザード 1. ネットワーク

【ネットワーク設定を行います。】

※初期化後でも右記の手順で編集できます。ネットワーク > TCP/IP > 修正

イーサネットカード	IP アドレス	ネットワークモード	NIC メンバー	修正	解放
NIC1	192.168.1.108	シングル NIC	1	 ①	

💡 デフォルトの IP アドレスを使用すると、IP の競合が発生し、デバイス検索機能に影響を与える可能性があります。デバイスに適した IP アドレスを選択することをお勧めします。

IP アドレス : 192.168.1.108 デフォルトゲート 192.168.1.1 MTU : 1500
MAC アドレス : xx... サブネットマスク : 255.255.255.0 モード : 静的

IP バージョン ☐ DHCP

優先 DNS

オルタネートルート

初期設定カード

⑤

①修正の  を左クリックします。「修正」の画面に変わります。

修正

イーサネットカード
ネットワークモード

NIC1
④ シングル NIC

IP バージョン

☐ DHCP

MAC アドレス

IP アドレス

サブネットマスク

➡ ③

☒ DHCP

③本機の IP アドレスを設定します。P2P 設定をされる場合は、「修正」画面の③[DHCP] をオンを推奨します。

※注意※IP アドレスが自動設定になります。

④[OK] を左クリックし、「修正」の画面を閉じ前のページに戻ります。

⑤DNS のアドレスが DHCP になっていることを確認してください。[次へ] を選択して次に進みます。

変更終了、もしくは変更不要の場合 [次へ] をクリックします。

前のページに戻る場合は [前] をクリックします。

2.P2P

TCP/IP

有効

☒

デバイスのリモート管理の為に P2P を有効します。P2P を有効にしてインターネットに接続すると、デバイスの IP アドレス・MAC アドレス・デバイス名・シリアル番号等を収集します。これらの収集した情報はリモートアクセスの目的でのみ使用されます。P2P を使用しない場合はチェックボックスをオフにしてください。

状態

オフライン

P2Pクライアント

QRコード

スキャンしてダウンロード

※DMSS が表示されます

機器 SN

QRコード

107X.....

スマートフォンアプリ DMSS の設定で使用します。

前

次へ

キャンセル

[次へ] を選択して次に進みます。

※初期化後でも右記の手順で編集できます。メインメニュー>ネットワーク>P2P

3.IPC

デバイス検索

プラグアンドプレイ

H.265 自動切換

初期化

すべて

未初期化

自動接続されていない

PoE デバイス

検索フィルタ

0	IP 変更	ライブ	状態	IPアドレス	製造者	タイプ	MACアドレス	ポート	デバイス名

追加

マニュアル追加

IP 変更

デバイスログインパスワードを表示

デバイスログインパスワードを変更

追加デバイス

カメラリンク情報

チャンネル	編集	削除	接続状態	IPアドレス/登録ID	ポート	デバイス名	リモートチャンネルNO.	チャンネル名	SN

削除

前

次へ

キャンセル

[次へ] を選択して次に進みます。

※初期化後でも右記の手順で編集できます。メインメニュー>カメラ>IPC>IPC

変更終了、もしくは変更不要の場合 [次へ] をクリックします。

前のページに戻る場合は [前] をクリックします。

4. チャンネル

HDD のフォーマットを行います。

1* ☐	デバイス名	物理的な位置	プロパティ	ヘルステータス	残容量 / 全容量
全て ☐	—	—	—	—	1.80TB/1.80TB
1* ☐	sda	ホスト_2	読込 / 書込▼	正常	1.80TB/1.80TB

フォーマット

前

終了

[終了] を選択して次に進みます。

※初期化後でも右記の手順で編集できます。メインメニュー>ストレージ>スケジュール

注意

製品をご購入頂き、誠にありがとうございます。

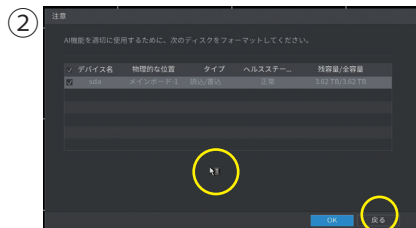
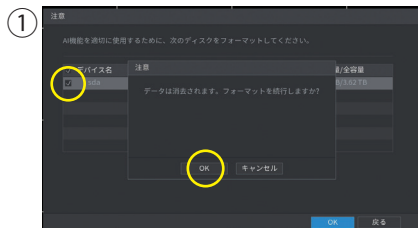
OK

[OK] をクリックしてください。これで初期設定は終了です。

フォーマットを促す画面が表示された場合は、下記の通りフォーマットを行ってください。

「AI 機能を適切に使用するために、次のディスクをフォーマットしてください。」

のメッセージが表示された場合は、必ずディスク (HDD) のフォーマットを行ってください。



- ① 対象の HDD を選択し、[OK] をクリックします。
- ② マウスポインター横の「砂時計」の表示が消失後、[戻る] をクリックしてください。

上記画面が表示されなかった場合は、ご使用前に必ず下記のメニューよりフォーマットを行ってください。

メインメニュー > 【設定】ストレージ > チャンネル > **フォーマット**

変更終了、もしくは変更不要の場合 [次へ] をクリックします。

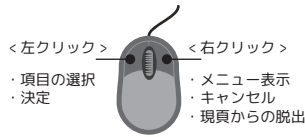
前のページに戻る場合は [前] をクリックします。

NVR の操作について

1. 画面操作

レコーダーは、マウスで操作します。文字入力にはソフトウェアキーボードを使用します。

(1) マウス操作の基本



(2) ソフトウェアキーボード操作

パスワードなど文字入力が必要な場合は、入力欄にマウスポインタを置き、左クリックするとソフトウェアキーボードが表示されます。



2. システムへのログイン

(1) システムにログインするには画面上にマウスのポインタを置き、右クリックします。

メニュー [図 1] が表示されるので、「メインメニュー」をクリックします。

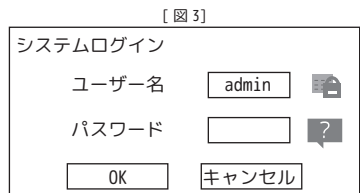
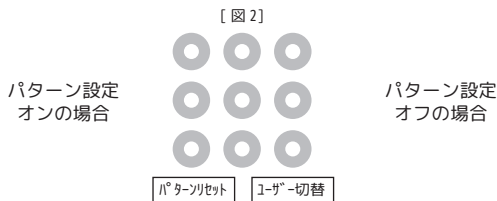
[図 1] 【メニューについて】

1. メインメニュー	1. メインメニュー画面を表示します。
2. 再生	2. 再生するための検索画面を表示します。
3. PTZ コントロール	3. パンチルトズームの操作を遠隔で行います。
4. EPTZ	4. PTZ カメラ (表示モード) の操作を遠隔で行います。
5. ビュー 1	5. 1、2、3、4 より選択し、単画面で表示します。
6. ビュー 4	6. ビュー 4、8、9、16、25、32 (4、8、9、16、25、32 分割画面で表示します。)
7. シーケンス	7. カメラの表示順を変更します。
8. スマート追跡	8. ネットワークカメラの IP 情報を表示します。PTZ とフィッシュアイカメラ映像の連動映像が表示されます。
9. AI ディスプレイ	9. AI ルールと AI エリアを設定します。
10. ライブ分割	10. 出力表示、カメラサイズで設定した形式で表示されます。)
11. IPC	11. カメラ設定の画面を表示します。
12. 手動コントロール	12. 「録画モード」、「警告モード」の設定画面に変わります。
13. プレビューモード	13. 「一般」、「AI モード」AI 機能の結果をビュー表示の右側に表示するか否かの設定を行います。
14. 群衆分布	14. 群衆分布を有効にします。
15. オートフォーカス	15. パリフォーカルレンズのズームとオートフォーカスを調整します。
16. 画像	16. IPC 設定画面を表示します。ミラー、デナイト、コントラスト等の設定をします。
17. サポート (FISHEYE)	17. サブモニターの接続ポート (/HDMI/VGA 切り分け) フィッシュアイカメラを操作します。

※NVR によって表示項目に
違いがあります。

(2) システムログインのポップアップメニュー [図 2] もしくは [図 3] が表示されます。

パターンのユーザー切替、もしくは「ユーザー名」のプルダウンメニューから使用者のユーザー名を選択します。



2. システムへのログイン

(3) パターン入力、もしくは文字入力をします。文字入力の場合は、「パスワード」にマウスポインタをあて左クリックします。ソフトウェアキーボードが表示されるので、マウスを使用して「パスワード」を設定します。

※注意※

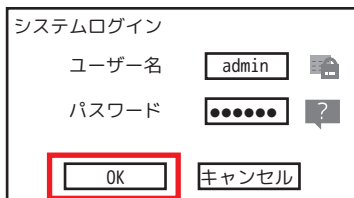
パスワード入力を規定回数以上間違えると、そのユーザーはロックされます。ロックされたユーザーは 30 分間システムログインできなくなります。ロックされた場合、以下をお試しください。

※パスワードを覚えている場合は、①、②をお試しください。パスワードが不明な場合は、③をお試しください。

① 30 分間待って、再度パスワードを入力します。

②  をクリックし、パスワードを再設定します。(巻末「パスワード再設定方法」参照)

(4) パスワードの入力が完成したら、「OK」をクリックします。



【パスワードを忘れてしまった場合】

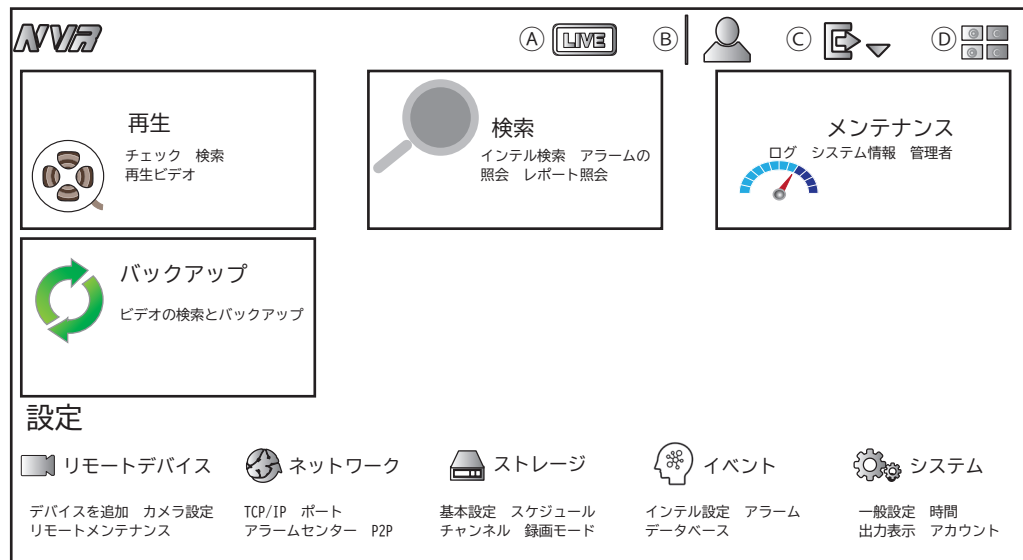
パターン画面の場合は、パターンリセットを左クリックすると「システムログイン」画面に切り替わります。

 を左クリックしてメールを送ります。

詳細は巻末をご覧ください。

(5) ログインに成功するとメニュー画面が表示されます。(メニュー画面を閉じるときは右クリックしてください。)

※機種によりメニュー構成は異なります。



【メインメニューについて】

- ① LIVE：ライブ映像に戻ります。
- ② admin 等：ログイン中のユーザーネームを表示します。
- ③ ログアウト：ログアウトします。
再起動：再起動します。
シャットダウン：システムシャットダウンします。
- ④ QR コード：NVR のシリアルナンバー (機器 SN) を表示します。

[ライブ](#)：[ライブ映像を表示](#)

再生：録画データの再生

[検索](#)：[インテル検索](#) > [クイックピック](#) [画像で検索]

検索：インテル検索 > SMD

検索：インテル検索 > IVS

検索：インテル検索 > 顔検出

検索：インテル検索 > 顔認識 [属性検索]

検索：インテル検索 > 顔認識 [画像検索]

検索：インテル検索 > 自動車検知

検索：インテル検索 > ステレオ分析

検索：インテル検索 > オブジェクト監視

検索：インテル検索 > スマート音声検知

検索：アラームの照会 > アラーム情報

[検索](#)：[アラームの照会](#) > [アラーム](#)

[検索](#)：[アラームの照会](#) > [アラーム認可](#)

検索：レポート照会 > 人数計算

検索：レポート照会 > ヒートマップ [一般]

検索：レポート照会 > ヒートマップ [フィッシュアイ]

メンテナンス：[ログ](#)

メンテナンス：システム情報 > バージョン

メンテナンス：システム情報 > インテリジェントアルゴリズム

メンテナンス：システム情報 > HDD 情報

メンテナンス：システム情報 > 録画情報

メンテナンス：システム情報 > BPS

[メンテナンス](#)：[システム情報](#) > [法律情報](#)

メンテナンス：システム情報 > オンラインユーザー

メンテナンス：管理者 > アップデート

メンテナンス：管理者 > メンテナンス [自動再起動の設定等](#)

メンテナンス：管理者 > インポート / エクスポート

メンテナンス：管理者 > 初期設定 [設定の初期化、工場出荷時に戻す](#)

メンテナンス：管理者 > 高度なメンテナンス [エクスポート]

メンテナンス：管理者 > 高度なメンテナンス [実行ログ]

[メンテナンス](#)：管理者 > [ネットワーク検知](#) [ロード]

[メンテナンス](#)：管理者 > [ネットワーク検知](#) [テスト]

[メンテナンス](#)：管理者 > [ネットワーク検知](#) [パケットキャプチャー]

バックアップ：バックアップ

- 【設定】リモートデバイス：デバイスを追加>ビデオデバイス[機器リスト]
- 【設定】リモートデバイス：デバイスを追加>ビデオデバイス[デバイス状態]
- 【設定】リモートデバイス：デバイスを追加>ビデオデバイス[ファームウェア]
- 【設定】リモートデバイス：デバイスを追加>ビデオデバイス
- 【設定】リモートデバイス：デバイスを追加>IoT[アラームハブ]
- 【設定】リモートデバイス：デバイスを追加>グループ管理
- 【設定】リモートデバイス：カメラ設定>画像
- 【設定】リモートデバイス：カメラ設定>オーバーレイ[オーバーレイ] カメラ名表示のオンオフ
- 【設定】リモートデバイス：カメラ設定>オーバーレイ[プライバシーマスク]
- 【設定】リモートデバイス：カメラ設定>オーバーレイ
- 【設定】リモートデバイス：カメラ設定>エンコード[音声/ビデオ] ビットレート、音声等
- 【設定】リモートデバイス：カメラ設定>エンコード[スナップショット]
- 【設定】リモートデバイス：カメラ設定>エンコード[保存先]
- 【設定】リモートデバイス：カメラ設定>チャンネル名 ブラウザは漢字可
- 【設定】リモートデバイス：カメラ設定>PoE
- 【設定】リモートデバイス：リモートメンテナンス>アップグレード
- 【設定】ネットワーク:>TCP/IP[TCP/IP] NVR の IP アドレス、DHCP オンオフ等
- 【設定】ネットワーク:>ポート
- 【設定】ネットワーク:>Wi-Fi
- 【設定】ネットワーク:>3G/4G
- 【設定】ネットワーク:>3G/4G[3G/4G]
- 【設定】ネットワーク:>3G/4G[モバイル設定]
- 【設定】ネットワーク:>PPPoE
- 【設定】ネットワーク:>DDNS
- 【設定】ネットワーク:>UPnP
- 【設定】ネットワーク:>電子メール
- 【設定】ネットワーク:>SNMP
- 【設定】ネットワーク:>マルチキャスト
- 【設定】ネットワーク:>アラームセンター
- 【設定】ネットワーク:>自動登録
- 【設定】ネットワーク:>スイッチ
- 【設定】ネットワーク:>P2P シリアルナンバー確認 ネット接続確認
- 【設定】ストレージ:>基本設定 上書設定等
- 【設定】ストレージ:>スケジュール[録画] 動体検知スケジュール録画設定等
- 【設定】ストレージ:>スケジュール[スナップショット]
- 【設定】ストレージ:>チャンネル (HDD) フォーマット
- 【設定】ストレージ:>録画モード

- ul style="list-style-type: none; padding-left: 0;">
- 【設定】ストレージ：>HDD グループ [HDD グループ]
- 【設定】ストレージ：>HDD グループ [メインストリーム]
- 【設定】ストレージ：>HDD グループ [サブストリーム]
- 【設定】ストレージ：>HDD グループ [スナップショット]
- 【設定】ストレージ：>QUOTA 設定
- 【設定】ストレージ：>HDD 検出 [\[手動確認 \]](#)
- 【設定】ストレージ：>HDD 検出 [\[検出結果 \]](#)
- 【設定】ストレージ：>HDD 検出 [状態モニタリング]
- 【設定】ストレージ：> [録画計画](#)
- 【設定】ストレージ：>FTP
- 【設定】イベント：インテル設定 > スマートプラン
- 【設定】イベント：インテル設定 > SMD
- 【設定】イベント：インテル設定 > IVS
- 【設定】イベント：インテル設定 > 顔検出
- 【設定】イベント：インテル設定 > [顔認識](#)
- 【設定】イベント：インテル設定 > [顔認識 \[パラメータ \]](#)
- 【設定】イベント：インテル設定 > 車番認識
- 【設定】イベント：インテル設定 > ステレオ分析
- 【設定】イベント：インテル設定 > 群衆分布
- 【設定】イベント：インテル設定 > 人数計算 [人数計算]
- 【設定】イベント：インテル設定 > 人数計算 [待ち行列]
- 【設定】イベント：インテル設定 > 人数計算 [イベント検知異常]
- 【設定】イベント：インテル設定 > ヒートマップ
- 【設定】イベント：インテル設定 > オブジェクト監視
- 【設定】イベント：インテル設定 > スマート音声検知
- 【設定】イベント：インテル設定 > カスタムアラーム
- 【設定】イベント：アラーム > アラーム入力ポート [ローカル]
- 【設定】イベント：アラーム > アラーム入力ポート [ネットワーク]
- 【設定】イベント：アラーム > アラーム入力ポート [IPC Ext]
- 【設定】イベント：アラーム > アラーム入力ポート [IPC オフライン]
- 【設定】イベント：アラーム > [アラーム出力ポート](#)
- 【設定】イベント：アラーム > アラーム出力ポート [\[警告モード \]](#)
- 【設定】イベント：アラーム > ビデオ検出 [動体検知] [動体検知設定のオンオフ](#)
- 【設定】イベント：アラーム > ビデオ検出 [ビデオロス]
- 【設定】イベント：アラーム > ビデオ検出 [マスキング]
- 【設定】イベント：アラーム > ビデオ検出 [シーン変化中]
- 【設定】イベント：アラーム > ビデオ検出 [PIR アラーム]

- 【設定】 イベント：アラーム > 音声検出
- 【設定】 イベント：アラーム > アラームハブ
- 【設定】 イベント：アラーム > アクセスコントロールアラーム
- 【設定】 イベント：アラーム > ビデオインターコム
- 【設定】 イベント：アラーム > 異常処理 [HDD] 異常事態のアラーム音止める
- 【設定】 イベント：アラーム > 異常処理 [ネットワーク]
- 【設定】 イベント：アラーム > 解除
-
- 【設定】 イベント：データベース > 顔データベース設定
- 【設定】 イベント：データベース > ブラックリストホワイトリスト
- 【設定】 イベント：データベース > 体験データベース
-
- 【設定】 システム：一般設定 > 基本設定 自動ログアウト、IPC 同期設定等
- 【設定】 システム：時間 > 日付時刻 NTP 設定
-
- 【設定】 システム：時間 > 休日設定
- 【設定】 システム：出力表示 > 出力表示 時間、チャンネル名等の表示 / 非表示、サブモニター設定
-
- 【設定】 システム：出力表示 > ツアー [メインスクリーン]
- 【設定】 システム：出力表示 > ツアー [サブスクリーン]
- 【設定】 システム：出力表示 > カスタムサイズウィンドウ
-
- 【設定】 システム：アカウント > ユーザー パスワード、パターン等の設定
-
- 【設定】 システム：アカウント > グループ
- 【設定】 システム：アカウント > ONVIF ユーザー
-
- 【設定】 システム：アカウント > パスワードリセット
-
- 【設定】 システム：オーディオ > ファイル管理
-
- 【設定】 システム：オーディオ > 自動出力
-
- 【設定】 システム：IP フィルタ > セキュリティステータス
- 【設定】 システム：IP フィルタ > システムサービス [基本サービス]
- 【設定】 システム：IP フィルタ > システムサービス [802.1x]
- 【設定】 システム：IP フィルタ > システムサービス [HTTPS]
- 【設定】 システム：IP フィルタ > 攻撃防御 [ファイアウォール]
- 【設定】 システム：IP フィルタ > 攻撃防御 [アカウントロックアウト]
- 【設定】 システム：IP フィルタ > 攻撃防御 [アンチ DoS 攻撃]
- 【設定】 システム：IP フィルタ > 攻撃防御 [時間ホワイトリストを同期する]
- 【設定】 システム：IP フィルタ > CA 証明書 [デバイス証明書]
- 【設定】 システム：IP フィルタ > CA 証明書 [信頼のある CA 証明書]
- 【設定】 システム：IP フィルタ > AV 暗号化 [音声 / ビデオ暗号化伝送]
- 【設定】 システム：IP フィルタ > セキュリティ警告 [セキュリティ異常]
- 【設定】 システム：IP フィルタ > セキュリティ警告 [不正ログイン]
- 【設定】 システム：IP フィルタ > セキュリティ認証 [認証のダイジェストアルゴリズム]

3. ライブ映像確認

(1) 画面説明

メニュー画面を右クリックして閉じると、ライブ映像が表示されます。

①レコーダーの時刻が表示されます。 : アラームオン /  アラームオフ (手動でアラームをオフにします)

②各カメラ画面左下に「カメラ名」と各種アイコンが表示されます。

 映像データ録画中表示されます。

 動きを検知した時に表示されます。

③分割表示が余分にあるレコーダー (8CH_NVR : 9 分割表示 /32CH_NVR : 36 分割表示) の場合、使用しない画面に各チャンネルの使用帯域が表示されます。

②  Camera 名		①  2025.02.15 16:02:13																				
		③																				
		<table><tr><td>CH</td><td>Kb/S</td><td>CH</td><td>Kb/S</td></tr><tr><td>D1</td><td>543</td><td>D5</td><td>571</td></tr><tr><td>D2</td><td>1055</td><td>D6</td><td>176</td></tr><tr><td>D3</td><td>347</td><td>D7</td><td>262</td></tr><tr><td>D4</td><td>611</td><td>D8</td><td>449</td></tr></table>	CH	Kb/S	CH	Kb/S	D1	543	D5	571	D2	1055	D6	176	D3	347	D7	262	D4	611	D8	449
CH	Kb/S	CH	Kb/S																			
D1	543	D5	571																			
D2	1055	D6	176																			
D3	347	D7	262																			
D4	611	D8	449																			

(2) デジタルズーム

各チャンネルの上部にマウスポインタを異動すると、下図のアイコンが表示されます。



 ボタンをクリックすると、ボタンの表示が  に変わります。拡大したい場所でマウスをドラッグすると、緑色の枠が表示され、マウスから手を離すと緑色の枠内がデジタルズームされます。

ズームを解除する場合は、右クリックします。

動体検知録画の設定方法

①メインメニュー>アラーム>ビデオ検出>動体検知>

チャンネルを選択します。有効をオンにします。範囲 (地域) を設定します。[適用] をクリックして終了します。

②メインメニュー>ストレージ>スケジュール>

チャンネルを選択します。動体検知にチェックを入れます。動体検知のスケジュールを設定します。[適用] をクリックして終了します。



3. ライブ映像確認



※その他のアイコンについては下記の通りです。

- 1 リアルタイム再生：現在時刻のX分前（5～60分）の録画を再生します。
- 2 ズーム：マウスでドラッグして拡大します。右クリックで解除します。
- 3 インスタントレコード：USBメモリが接続されている場合、バックアップをします。
- 4 手動スナップ：USBメモリが接続されている場合、静止画を撮り、保存します。
- 5 通話：接続先のデバイスが双方向通話機能をサポートしている場合は、このボタンをクリックします。ボタンをクリックして双方向通話機能を開始します。

※マイク、スピーカーの接続が必要となります。

- 6 ストリームの切替：メインストリームとサブストリーム1、2を切り替えます。

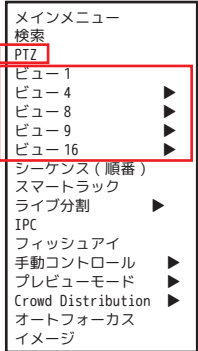
※サブストリームはエンコード設定で有効の場合のみ映像が出力されます。

(3) 画面表示切替

画面表示したいCHをダブルクリックします。もしくは、画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されるので、表示させたいビューをクリックします。

- ビュー 1：1画面表示をします。1CH～64CHより選択します。
- ビュー 4：4分割表示をします。1CH～4CH単位で選択します。
- ビュー 8：8分割表示をします。1CH～8CH単位で選択します。
- ビュー 9：9分割表示をします。1CH～9CH単位で選択します。
- ビュー 16：16分割表示をします。1CH～16CH単位で選択します。
- ビュー 25：25分割表示をします。1CH～25CH単位で選択します。
- ビュー 36：36分割表示をします。1CH～36CH単位で選択します。

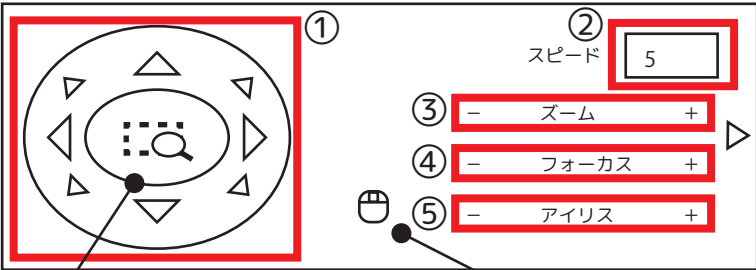
[図 1]



※NVRによって表示項目に違いがあります。

(4)PTZ(パン/チルト/ズーム)操作

操作したい画面を表示したら右クリックし、メニュー画面 [図 1] を表示させ、「PTZ」を左クリックします。 ※PTZ、モータライズ(電動バリフォーカル)のカメラのみ使用可能です。



マウス操作でズームを実行します

マウス操作で上下左右移動します

- ①PTZ カメラのレンズを上下左右移動します。
- ②PTZ 速度「(遅)1～8(速)」を変更します。
- ③ズームを実行します。
- ④フォーカスを変更します。
- ⑤アイリスを変更します。

3. ライブ映像確認

(5) フィッシュアイ操作

操作したい画面を表示したら右クリックし、メニュー画面 [図 1] を表示させ、「フィッシュアイ」を左クリックします。モード画面 [図 3] が表示されます。

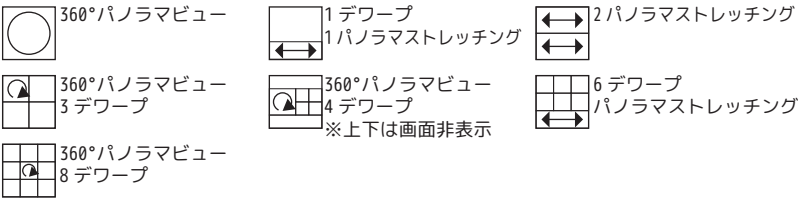
※フィッシュアイカメラのみ使用可能です。

※デワープ機能は、AI 機能搭載レコーダ、2 シリーズ、4 シリーズの NVR は非対応です。

①フィットモードよりカメラ取付位置を選択します。※青色が選択中です。



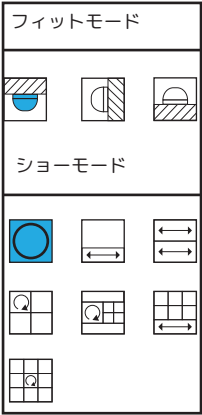
②ショーモードより表示方法を選択します。



※壁モードの場合は、右図が表示されます。



[図 3]



(6) シーケンス

画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されます。

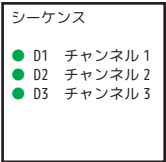
「シーケンス」を左クリックします。

画面の右にシーケンス画面が表示されます。

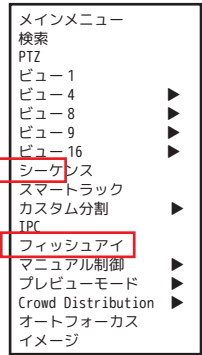
表示の状態のまま移動させたいチャンネル上で、マウスを左クリックしたまま移動させたいチャンネルまでドラッグし、マウス左ボタンを離すと、チャンネルの場所を入れ替えることが出来ます。

入れ替えが終了したら「適用」をクリックし、右クリックして画面を閉じます。

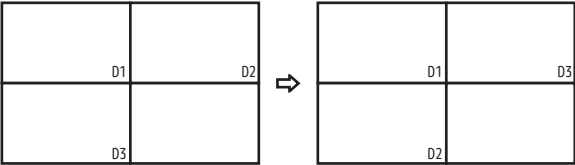
例)D2 と D3 を入れ替えます。



[図 1]



※NVR によって表示項目に違いがあります。



4. 映像検索・再生

(1) 映像検索画面表示

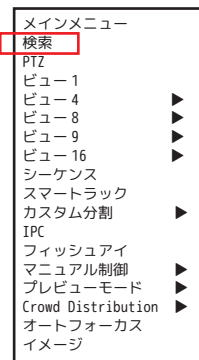
- ①画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されます。
- ②「検索」を左クリックします。 ※事前にログインを済ませてください。
- ③検索をクリックすると、下の検索画面が表示されます。

(2) 日付検索・カメラ指定

- ①検索する年月を選択します。
- ②検索する日付を選択します。※日付の下に「●」があれば録画データがあります。
- ③再生するチャンネルのチェックボックスに☑を入れます。選択した順番で再生されます。
- ④再生を M(メイン)/S(サブストリーム) で再生するかを選択します。
- ⑤緑のタイムバーが表示されます。
- ⑥ご覧になる時間のタイムバーを左クリックして再生します。

※画面上でダブルクリックすると 1 画面表示⇄分割表示に変わります。

[図 1]



※NVR によって表示項目に違いがあります。

全画面ボタン：右クリックで戻ります。 →

HDD/USB ▼

録画 ▼

③

▶ ◻ ◀ ◀◻ ◻▶ ◻▶ ◻◀◻ ◻▶◻ 🔊 🕒 🔄 🌐

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24

スマートサーチ

00:00:00-00:00:00

👁️ 🔍 ☰

24hr 2hr 1hr 30min

① < 12月 ▼ 2021 >

②

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

④

☒ チャンネル名

③	☒	01 チャンネル 1	M
	☒	02 チャンネル 2	M
	☒	03 チャンネル 3	M
	☒	04 チャンネル 4	M

M_ メインストリーム、
S_ サブストリーム切替

☑同期 ☑全て ■一般 ■アラーム 🟡動体検知

スマートサーチ設定方法：予め「メインメニュー>アラーム>ビデオ検出>動体検知」を開き、有効をオン、地域を設定（赤色が反応エリア）、録画チャンネルの設定をし、「ストレージ>スケジュール>録画」を開きスケジュール表に「動体検知」を追加する必要はありません。（任意）再生する日付①②、設定済、録画済のカメラを一台選択します。③緑色のバーを左クリックすると 🟡 が浮き出てきます。🟡 を左クリックすると今度はマス目が表示されます。マウスでドラッグしながら検知エリア（青色）を設定します。もう一度 🟡 を左クリックするとスマートサーチが開始されます。エリア内で動体検知した録画データが表示されていきます。

17

4. 映像検索・再生

(4) 映像検索画面表示

画面下のタイムバーから、検索したい時間をクリックします。再生が開始されます。

タイムバーユニット（右図）

24hr	2hr	1hr	30min
------	-----	-----	-------

を左クリックする事で、タイムバーの時間枠の表示を変更します。

24hr：1 時間単位（24 時間表示）/2hr：10 分単位（2 時間表示）/1hr：5 分単位（1 時間表示）/30min：3 分単位（30 分表示）

(5) 再生画面表示

< 再生する日時を変更する場合 >

・「■」停止ボタンを左クリックし、日時を再指定します。

< 検索画面を終了する場合 >

・右クリックを 2 回してください。（1 回目：再生停止、2 回目：ライブ映像に戻る。）

< その他の機能 >

・1 画面表示をしたい画像上で、マウスをダブルクリックすると、1 画面表示になり、もう一度ダブルクリックすると、分割表示に戻ります。

・1 画面表示時に拡大したい場所でマウスのホイールを回転すると、デジタルズームされます。再生停止中も可能です。

※マウスをドラッグして緑色の選択枠を表示してもデジタルズームができます。右クリックでキャンセルされます。

・「▷」：再生

・「||」：再生停止

・「□」：停止

・「◁」：逆再生

・「◁」：前フレーム（再生停止状態からメインフレーム分ずつ戻る）

・「▷」：次フレーム（再生停止状態から設定フレーム分ずつ進む）

・「▷」：スロー再生（1/2・1/4・1/8・1/16 の速度で再生）

・「▷」：早送り（x2・x4・x8・x16 の速度で再生）

・「◀◀」：前日に戻る

・「▶▶」：翌日に進む

< フィッシュアイカメラ再生の場合 >

・1 画面再生時  を左クリックすると、ライブ映像と同じ操作が可能です。（3.(5) 参照）

※接続していないチャンネルは指定してもタイムバーは表示されません。

※選択したチャンネルの順番に再生表示画面の 1 チャンネルから表示されます。（例：D4→D3→D2→D1）の順に選択した場合、画面には選択順に上から表示されます。（下図参照）

D4	D3
D2	D1

※サブストリームは録画の設定を行っていない場合、時間（緑色のバー）はタイムバーに表示されません。

5. 録画データバックアップ

(1) バックアップメニュー

画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されます。
メインメニューを左クリックし、バックアップを左クリックします。
バックアップ画面が表示されます。
※メインメニュー画面にバックアップが無い場合は、次画面をご覧ください。



バックアップ

映像を検索してバックアップ
します。

(2) バックアップ画面

USB メモリを接続してください。
USB メモリを接続すると右図が表示されます。
右クリックしてこの画面は閉じます。
※外付け HDD は、2TB までです。

USB デバイス



名前 :

sdb1(USB USB)

容量 :

例) 2.94GB/3.72(空き / 合計)

ファイルバックアップ

ログバックアップ

バックアップ設定

システムアップグレード

(3) バックアップ設定

- ①デバイス名に USB デバイスが認識され、USB メモリの容量が表示されている事を確認してください。
※表示されない時は一度バックアップ画面を閉じ、再度バックアップ画面を開いてください。
- ②バックアップするチャンネルを選択します。(D1 ~ NVR のチャンネル数、全選択から選べます。)
- ③記録ファイルの内、バックアップしたいイベントのファイルを選択します。(アラーム、動体検知など)
※イベント設定、録画スケジュールにてイベントの録画設定を行っていない場合は、検索されません。
- ④-1 バックアップする映像の開始時間を設定します。
- ④-2 バックアップする映像の終了時間を設定します。
- ※バックアップは、USB メモリの容量が十分な場合でも 1 バックアップ 1 時間までを推奨します。
長時間のバックアップはレコーダーの動作を不安定にする場合があります。
- ⑤ファイル形式は「DAV」を選択します。
※再生ソフト「SmartPlayer」は、バックアップ時に USB メモリにインストールされます。HP からダウンロードも可能です。
- ⑥設定が完了したら「検索」を左クリックします。

バックアップの残容量

バックアップ

デバイス名

sdb1(USB USB)

①

フォーマット

例) 2.94GB/3.72(空き / 合計)

参照

保存先

②

メインストリーム

録画チャンネル

D1

③

終了時間

2025.02.29 23:59:59

④-2

タイプ

全

④-1

⑥

検索

消去

開始時間

2025.02.29 00:00:00

⑤

5. 録画データバックアップ

(4) バックアップファイル指定～実行

①検索が完了すると検索条件に一致したデータが表示され、必要な容量及び残容量が自動的に計算されます。
バックアップ対象のデータは、☑がチャンネルの前に付いています。不要なファイルは✓を外してください。
②「バックアップ」を左クリックすると処理が開始され、プログレスバーと残り時間が表示されます。
※USB デバイスに十分な容量がないと「十分なバックアップ領域がありません。」と表示されます。「OK」を左クリックして、バックアップファイルを選択しなおしてください。

※注意※

「ワンキーバックアップ」をクリックした場合、☑がなくても表示データを容量があればバックアップを開始します。

検索数

16

☒	チャンネル	タイプ	開始時間	終了時間	サイズ (KB)	再生
1	☒ D1	R	2025.02.29 00:00:00	2025.02.29 01:00:00	1837872	
2	☒ D1	R	2025.02.29 01:00:00	2025.02.29 02:00:00	1833856	
3	☒ D1	R	2025.02.29 02:00:00	2025.02.29 03:00:00	1832448	
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

バックアップに必要な容量

28.03GB(必要容量)

ワンキーバックアップ

バックアップ

残り時間 00:26:11

(5) バックアップ終了

バックアップが完了すると USB メモリ内のファイルが表示されます。「OK」を左クリックします。
右クリックでバックアップ画面を閉じて、USB デバイスを抜いてください。

ブラウザ

デバイス ID

sdb1(USB USB)

更新

フォーマット

容量

3.72GB

空き容量

212.71MB

アドレス

/

名前	サイズ	タイプ	削除
System Volume Information		フォルダー	
SmartPlayer.exe	2.20MB	ファイル	
NVR_ch1_main_2021082900000000_20210829010000.dav	1.75GB	ファイル	
⋮	⋮	⋮	⋮

新しいフォルダ

OK

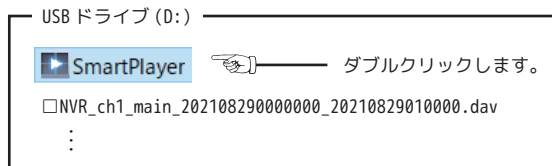
戻る

6. バックアップデータの再生

(1) バックアップデータの入った USB デバイスをパソコンに接続します。

※起動時にメッセージが表示された場合は、キャンセルで閉じてください。

(2) USB メモリ内の SmartPlayerLite を起動します。



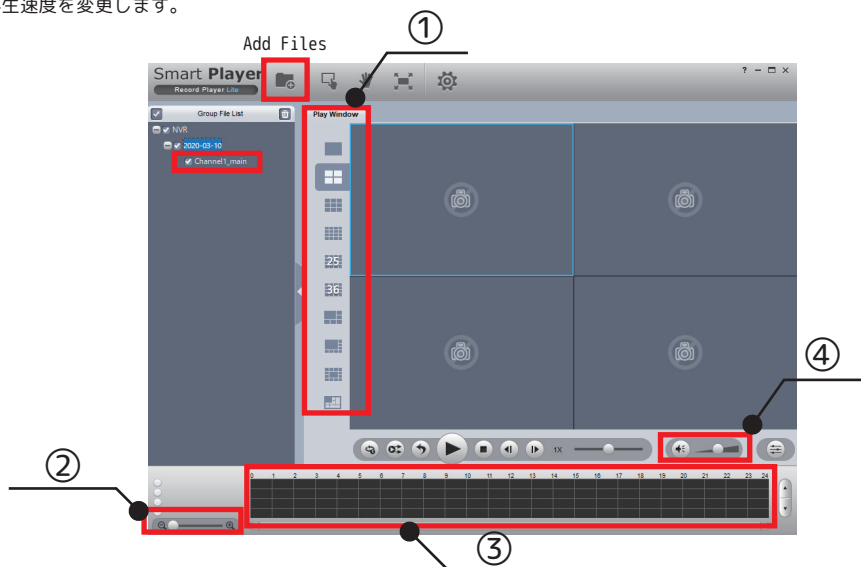
(3) 「Add Files」を左クリックしてデータを選択するか、左ペインに表示されたデータをダブルクリックします。
再生が開始されます。

①「Play Window」を左クリックすると分割表示を変更できます。

②バーをドラッグすると時間表示単位が変更されます。 ※ 5分単位 / 24時間表示

③色のついた時間ゲージを左クリックすると、左クリックした時間に再生を変更できます。

④再生速度を変更します。



7. ログアウト

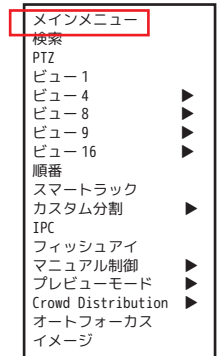
[図 1]

(1) ログアウトをします。

①画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されます。

メインメニューを左クリックします。

②画面右上の  アイコンを左クリックします。(下図参照)



※NVR によって表示項目に
違いがあります。

③クリックすると下記メニューが表示されます。

・ ログアウト：現在ログイン中のユーザーからログアウトします。

・ 再起動：本機が再起動します。

・ シャットダウン：本機の電源を停止します。背面の電源プラグを抜いてください。

※シャットダウン、再起動は、アイコン左クリックの直後に実行されます。

※10 分以上操作が無い場合は、自動でログアウトします。

ただし「システム>一般設定>基本設定>自動ログアウト」より時間を変更できます。

(0 にするとログアウトしませんが、再起動等では必要になります。)

8. 時刻修正

(1) 時刻修正をします。

①画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されます。メインメニューを左クリックします。

②下段のメニューから  システム を左クリックします。

(2) 日付メニューの表示

「システム>一般設定>日付時刻」

(3) 時刻修正

①修正が必要な入力欄にマウスポインタを当て左クリックし、修正します。

②システムゾーンが「(UTC+09:00)」である事を確認し、「保存」を左クリックします。

③「適用」を左クリックして「戻る」を左クリックして画面を閉じます。

パスワード再設定方法 1/3

①システムログイン画面の「パスワード」右横  をクリックします。

システムログイン

ユーザー名

パスワード





②パスワードリセット画面が表示されます。

QR コードが読み込めるデバイス（スマートフォン等）で送受信できるメールアドレスを入力します。

※設定済の場合は不要です。「次ステップ」をクリックします。

パスワードリセット

リセットタイプ

Email アドレス

パスワードのリセットに使われています。早めに情報を ...



③同意できる場合は「OK」をクリックします。

パスワードリセット

 パスワードリセットを行う為に、電子メールアドレス・MAC アドレス・シリアル番号の収集が必要です。
収集された情報はデバイスの有効性の検証、セキュリティコード送信の目的でのみ使用されます。操作を続行しますか？



support_gpwd@htmicrochip.com 宛にメールを作成します。

④スマートフォン等で QR コードを読み込みます。

パスワードリセット

リセットタイプ

SN.....



(見本)

Notes (Only for admin):
Option1 Download the mobile phone client,go to password resetting interface,and scan the QRcodeon the left of the interface.
P2Pクライアント
 (見本)
スキャンしてデータロード
Option2.Please use any APP with scanning and recognition function,scan the left QRcode to get encryption strings. And then send the strings to
support_t_gpwd@htmicrochip.com .

セキュリティコードは xxxxx@gmail.com (例) に配信されます。

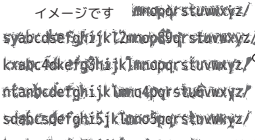
セキュリティコード

⑤読み込んだデータを全てコピーし、メールの文章欄にペーストし、
「support_gpwd@htmicrochip.com」へ送信します。(件名は不要です。)

差出人: xxxxx@gmail.com(例) 送信

宛先: support_gpwd@htmicrochip.com

件名: 件名なし

イメージです

※重要なデータです。
宛先等間違えの無いようお願いいたします。

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

ここにペーストします。

⑥送信するとしばらくして「support_gpwd@htmicrochip.com より」2 通メールが届きます。1 通目の「Password reset」のコードをメモします。(赤枠部分) ※ネット環境によって 10 分以上かかる場合があります。

Password reset

Dear valued customer,
The security code for you device (SN 000000) is **x0000x0x**
The code is valid for only 24 hours. PLEASE KEEP IT
CONFIDENTIAL. Contact your local retailer or service
engineer for help if there is any problem. Thank you for
your support.
This email and any information transmitted with it are
confidential and intended solely for the use of the
individual or entity to whom they are addressed. If you
have received this email in error, please delete it from
your system. This is a post-only email address that is not
monitored for replies.

pw

Dear valued customer,
Your password reset is well received. The password reset
authorization will be sent to x***@gmail.com (例) , please
proceed according to the enclosed instructions.
You may contact your local reseller or service contact for
further help if there are any further questions. Thank you
for your support.
This email was sent from a notification-only address that
cannot accept incoming email. Please do not reply to this
message.

⑦メモしたコードを「セキュリティコードを入力」の空欄に入力し、「次へ」をクリックします。

パスワードリセット

リセットタイプ

メール

SN.....



(見本)

Notes (Only for admin):
Option1 Download the mobile phone client,go to password resetting
interface,and scan the QRcodeon the left of the interface.
P2Pクライアント
 (見本)
スキャンしてダウンロード
Option2.Please use any APP with scanning and recognition
function,scan the left QRcode to get encryption strings. And then
send the strings to
support_gpwd@htmicrochip.com .

セキュリティコードは xxxxx@gmail.com (例) に配信されます。

セキュリティコード

次へ

キャンセル

パスワード再設定方法 3/3

⑧新パスワードを入力します。

パスワード確認欄に、もう一度同じパスワードを入力します。「OK」をクリックします。

「操作に成功しました！」と表示されたら「OK」をクリックします。

パスワードリセット

(admin) のパスワードをリセット

新パスワード

パスワードは 8 ～ 32 文字にする必要があります、数字、大文字、小文字、特殊文字の 2 つ以上のカテゴリを含める必要があります。
(" ; : & などの文字は含めることはできません)。

パスワード確認

OK

キャンセル

メッセージ

パスワードリセットに成功しました。

OK

⑨カメラを NVR と同期します。カメラが接続されている場合は、必ず「はい」を選択してください。

万一「いいえ」を選択して、カメラが映らなくなった場合は、ご購入店にご相談ください。

重要 ! ⑨

メッセージ

パスワードをデフォルトプロトコルで
接続済のデバイスと同期しますか？

はい

いいえ

⑩同期成功です。「終了」をクリックします。

同期情報

終了

1	チャンネル	IP アドレス	結果
1	D1	10.1.1.65	パスワード成功
⋮	⋮	⋮	⋮

終了

⑪パスワード (⑧で設定したパスワード) を入力して、ログインします。

システムログイン

ユーザー名

admin

パスワード

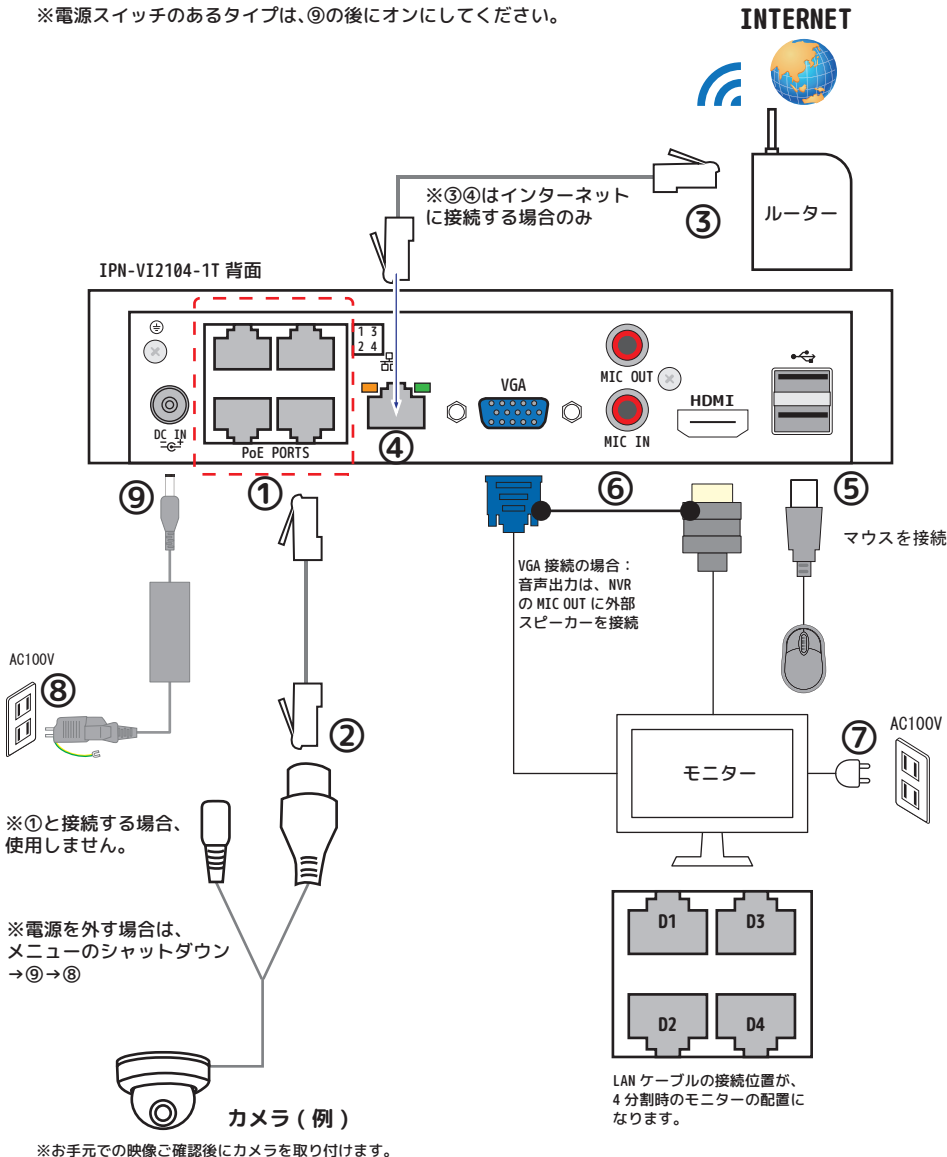
OK

キャンセル

配線方法 (例)

NVR、カメラ (PoE 給電)、モニターを使用しての配線方法

- ①から順番に配線します。
- ※電源スイッチのあるタイプは、⑨の後にオンにしてください。



※本書のイラスト等は全てイメージです。

- ①メインメニュー > カメラ > エンコード > 音声 / ビデオに入ります。
- ②カメラのチャンネルを選択します。
- ③[リフレッシュ] を左クリックします。
- ④設定をします。
- ⑤音声の設定は、他の設定を左クリックしてください。
- ⑥[適用] を左クリックして終了します。

音声 / ビデオ^①

チャンネル ^② 1 ▼	
メインストリーム	サブストリーム
エンコード戦略	AI コーディ ▼
タイプ	一般 ▼
圧縮	H.265 ▼
解像度	1920x1080(1080P) ▼
フレームレート (FPS)	30 ▼
ビットレートタイプ	CBR ▼
品質	4 ▼
I フレーム間隔	2 秒 ▼
ビットレート (Kb/s)	1280 ▼

サブストリームの設定

④

⑤ ③

⑥

初期設定 ⑤ 他の設定 リフレッシュ 適用 キャンセル

他の設定 ^⑤	
音声	☐
圧縮	G.711A ▼
サンプリング周波数	8K ▼
OK キャンセル	

MEMO